I-O DATA

USB 接続
MMC/SMMC 対応
ﾘｰﾀﾞﾗｲﾀ

USB-MMCRW

取扱説明書

ダミー表紙

株式会社 アイ・オー・データ機器

87904-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- 「ケータイ de ミュージック」は、ケータイ de ミュージック・コンソーシアムの商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

USB-MMCRW 取扱説明書
2001.Feb.20 87904-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町 3 丁目 10 番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

はじめに

Ⅱ Ă ả USB ˘ ˉ MMC/ ȝ Ô ȼ MMC Ⱨ Ʀ η ē USB-MMCRW Ě À
Ⱡ I Ă ƨ ɔ ȝ ƴ ǂ Dž
ǂ Ű ₅ ₨ À Ǫ Ă ƨ Ɒ Dž ˝ ˛ À Ɛ Dž

本書の見方

以下のフローに沿って、必要な個所をお読みください。

接続前の準備を行います。必ずお読みください。
・・・・・・・・第１章

↓

インストール方法および使い方を説明します。
・・・・・・・・第２章

本書での呼び方

呼び方	意　味
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System ả Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows Me/98	Windows Me ả Windows 98 ƀ ⌂
Windows	Windows 98 Windows Me Windows 2000 ƀ ⌂

ʐ Ɣ Ņ
ņ
ŋ̈ ɖ̦ O ň

1 ご使用になる前に

必ずお読みください

ɟ ĦŐɖ 2
ɔɯ 4
Ő Ő 6

2 Windows で使うには

インストール編

ɻʤʾʎʃɠʎ ɪ'ɭʎʾʰ 03
Ƈʃɹ' 05
ɪ'ɭʎʾʰ ʾ ِص 06
ɪ'ɭʎʾʰ Ő ƾɟʂ 20

使用編

ˆ ɻЧ 27
ʧʍɩɨ ɨɵʁɭ 32
ȁɷʾɭɪdeʤɮʾɾʉɵÂ ʍʾɭɟЧî 42
Ωʃɠʎɟ Чî 50

3 付　錄

√ ŎŐ 52
√ ŎŐ 53
ς ʾ ʏ ɬ ⌊ ɨ Φ 57
58

ɻ ʤ ʾ ʎ ʁ ' ɭ ʾ Λ ΫA ɜ Ę 60
ɻ ʤ ʾ ʎ ʃ ɢ ʎ ɔ ʾ ɾ ⊓ ' ɨ ʉ ɟ 60
ŕ ŏ 62
ќ ŏ 63

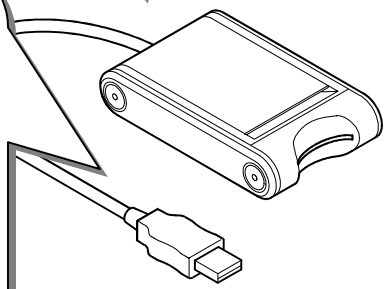
本製品のご紹介

USB接続だから簡単接続・外部電源不要

USB 対応で、パソコンを起動したまま抜き差しができる PnP、HotPlug 対応。外部電源が不要なので AC アダプタの配線やコンセントが要りません。
不要なときには USB コネクタを抜いておくこともでき、再接続時は USB コネクタを差し込むだけです。

小型・軽量 MMC収納スペース付き

小型・軽量で、ノートパソコンと一緒に持ち運ぶときにもぴったりです。
上面のフタを開けると MMC が２枚入る収納スペースがあります。



「ケータイdeミュージック」のセキュアMMC対応

通常のマルチメディアカードはもちろん、セキュアマルチメディアカードにも対応。「ケータイ de ミュージック」を採用している「SoundMarket」でダウンロードした音楽データを、パソコンにバックアップしたり、別のセキュアマルチメディアカードにコピーすることもできます。

専用転送ソフトとMP3変換ソフト添付

MMC/SMMC に簡単にアクセスできる転送ソフト「MMC Manager」のほか、音楽 CD から MP3 データを作成できる「BeatBox」も添付

1 ご使用になる前に

この章では、本製品Ã ǂ ŭ　　ű　Ł　　ű　Ạ å Ã˘　Dž　　Ứ ə
Lj　Ǫ

2 ページ　箱を開けたら

Ã Ж Dž　　Ă Ɉ û ɸ　　Ã˘
Dž　　Lj ɸ Ã Ɛ Dž

4 ページ　対応している機種とOS

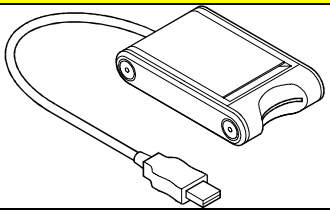
Ћ ˝ ṗ Dz ЋOS ŏ　˘　Dž　˘ ˩　ₛ　ǂ ŭ　Ÿ Ù ʒ ‖ Á
ƿ ₸ Ã Ă Dž　Ɛ Ж Dž

6 ページ　注意していただきたいこと

˘ ˩ ṇ Dz ŭ　ṇ ∔、ь Ã˘　Dž　　Lj　Ǫ　ű　_ ᵍ　w ر　ǂ
ŭ

箱を開けたら

中身を確認してください

内容物	詳細	個数
USB 接続 MMC/SMMC 対応リーダライタ		1 個
サポートソフト	USB-MMCRW サポートソフト CD-ROM ディスク この CD-ROM には以下のものが含まれます。 ● MMC Manager ● BeatBox	1 枚
その他	取扱説明書（本書）	1 冊
	ハードウェア保証書	1 枚
	ユーザー登録カード	1 枚
	ハードウェアシリアル No. シール	1 枚
	安全で快適にお使いいただくために	1 冊

万一、不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

注意！

箱･梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。

ユーザー登録を行ってください

お買い上げいただいた製品ごとに以下の手順で必ず登録を行ってください。

1 添付のハードウェアシリアルNo. シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

2 ● オンライン登録する場合

(ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ http://www.iodata.co.jp/regist/)

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

オンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を入力して、ユーザー登録を行ってください。

※ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

● ハガキで登録する場合

必要事項をご記入の上、弊社まで必ずご返送ください。

注意！

ユーザー登録の際、必要事項の入力漏れ（ユーザー登録カードの場合は、必要事項の記入漏れやシールの貼り忘れ等）があった場合は、ユーザー登録できませんので、必ずご確認ください。

ハガキでの登録については、登録完了の通知は行っておりません。

対応している機種とOS

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。ご使用の機種や環境を再度ご確認ください。

対応機種	MMX Pentium 200MHz 以上の CPU を持つ、以下の機種 ● NEC PC98-NX シリーズ ● DOS/V マシン （弊社では、OADG 加盟メーカーの DOS/V マシンで動作確認を行っています。）
メインメモリ	32MB 以上
対応 OS （日本語版）	Windows Me Windows 98（Second Edition 含む）， Windows 2000
ハードディスク	20MB 以上の空き領域（データ保存用領域を除く） ※下記の注意事項４も参照してください。
CD-ROM	インストール時に必要。
USB ポート	本製品接続時に１つ必要（A タイプ）

注意！

1. **USB ハブを経由して本製品を接続する場合は、USB ハブに AC アダプタを付けて、電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに直接接続してください。**
2. **本製品は、Windows のサスペンド・スタンバイ・スリープ機能には対応していません。本製品使用中には、それらの機能を使用しないでください。**
3. **著作権者に無断で、販売や配布など第三者に便宜を図る目的で、音楽データを作成することは違法です。また、個人で楽しむ場合のほかは、音楽ファイル・音声ファイル・音楽CDなどの複製、無料有料を問わずの配布、インターネットへの掲載は、著作権法や国際条約上、固く禁じられています。**
4. **「ケータイ de ミュージック」形式のセキュアマルチメディアカード（SMMC）に MP3 データを書き込む場合は、MP3 データの約3倍の作業領域が必要です。**

■対応メディア■

マルチメディアカード（MMC）	8MB、16MB、32MB、64MB
セキュアマルチメディアカード（SMMC）	16MB、32MB

注意していただきたいこと

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

ȧ ˝ł ł ň ŧ ł н ɒ ˊ ł ˝l ȟ ƴ

ȧ ˌ ɑ ⊤ ɜ ȷ ɒ ˊ

Л ǵ à Â ł

ȧ ł ˝l ȟ ƴ

ȧ ˌ ɑ ⊤ ɜ ȷ ɒ ˊ

Л ǵ à ᵘ Â ł

ȧ ض ȧ Ō Ō Ō ł ˝l ȟ ƴ

ȧ ˌ ɑ ⊤ ɜ ȷ ɒ ˊ

Л ǵ à ł ɥ œ ł Â ł

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に**多大な損傷**を負う可能性が想定される内容を示しています。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。

本製品を修理・改造・分解しないでください。

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で、取り付け、取り外し方法をご確認ください。

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

メディアはお子様の手の届かない所に保管してください。

メディアを取り外して保管するときは、小さなお子様が誤って飲み込むことがないように、お子様の手の届かないところへ置いてください。
万一、お子様が飲み込んだときは、ただちに医師と相談してください。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が**損傷**を負う可能性又は**物的損害**の発生が想定される内容を示しています。

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない

本製品は一般オフィスや家庭の OA 機器ないしホビー用途の製品として設計されていますので、一般機器より高い信頼性が要求される用途や、医療機器のような極めて高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

パワー＆アクセスランプ点滅中は絶対にメディアや USB ケーブルを抜かないでください。

機器故障やメディア損傷の原因になります。

禁止

第三者に便宜を図る目的で MP3 データを作成することは法律で禁止されています。

著作権者に無断で、販売や配布など第三者に便宜を図る目的で、ＭＰ３データを作成することは違法です。

また、個人で楽しむ場合のほかは、音声ファイル・音楽ファイル・オーディオＣＤなどの複製・無料/有料を問わずの配布、インターネットへの掲載は、著作権法や国際条約上、固く禁じられています。

注意

著作権保護により、自由に録音できない音楽データもあります。

コピー制限が記録されている音楽データや、DVD オーディオ機器を利用して録音した音楽データの場合は、本製品を使ってメディアに録音できない場合があります。

注意

利用方法が決められた音楽データは、その方法を守ってお使いください。

音楽データの著作権者やサービス事業者が決めた利用方法がある場合は、その方法にしたがって、ご利用ください。

その他の留意事項

- [illegible]

本製品を接続中にはそれらのモードを使用しないでください。接続中にそれらのモードになった場合は、復帰後に本製品の USB コネクタをいったん抜いてから接続し直してください。

- [illegible]

その場合はパソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

- [illegible]
- メディア内のデータは万一に備えて定期的にバックアップを取ることをおすすめします。

MEMO

2 Windows で使うには

インストール編（必須）

本製品を使用するときは、必ず行ってください。

13 ページ　　サポートソフトのインストール

サポートソフトのインストールを説明します。本製品を接続する前に行ってください。

15 ページ　　パソコンに接続する

本製品をパソコンに接続する方法を説明します。サポートソフトをインストールしてから行ってください。

16 ページ　　インストール終了後の確認

正しくインストールできたかどうかの確認を行います。
Windows Me/98 をお使いの場合：16 ページ参照
Windows 2000 をお使いの場合：18 ページ参照

20 ページ　　インストールした情報を削除するには

本製品の使用を中止するときの方法を説明します。
Windows Me/98 をお使いの場合：20 ページ参照
Windows 2000 をお使いの場合：22 ページ参照

使用編

メディアの出し入れ方法や注意事項、添付ソフトを使って MMC にアクセスする方法、「ケータイ de ミュージック」のデータを取り扱う方法など、USB-MMCRW を活用する方法を説明します。

27 ページ　基本的な使い方

USB-MMCRW の取り外し、メディアの出し入れ、およびその際の注意事項などを説明します。必ずお読みください。

32 ページ　メディアにアクセスするには

添付ソフト「MMC Manager」を使って、MMC にデータを書き込んだり、MMC のデータをパソコンへコピーしたり、フォーマットする方法を説明します。
必ずお読みください。

42 ページ　「ケータイ de ミュージック」のデータを使うには

本製品は「ケータイ de ミュージック」を採用している「SoundMarket」でダウンロードした音楽データをパソコンに保存することができます。その場合の使い方を説明します。

50 ページ　添付ソフトを使うには

本製品に添付されているソフトについて、簡単に紹介します。

《インストール編》
サポートソフトのインストール

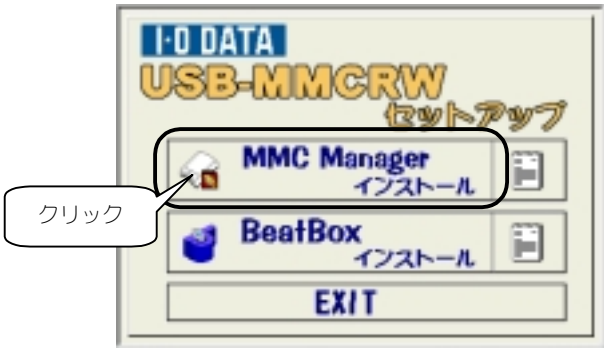
ここで説明するインストール作業は、はじめて本製品を使うときだけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタを差し込むだけで使用できます。

この作業は本製品をパソコンに接続する前に行ってください。

1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。

2 「USB-MMCRW サポートソフト」ディスクを CD-ROM ドライブにセットします。

3 しばらくすると、下記の画面が表示されるので、[MMC Manager インストール]をクリックします。

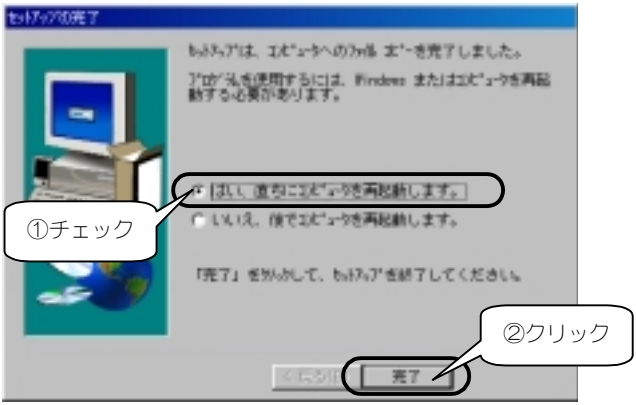


この画面が表示されない場合は…

【困ったときには】
53 ページ参照

4 画面の指示にしたがって、インストールを進めてください。

5 下記の画面が表示されたら、[はい、直ちにコンピュータを再起動します]をチェックして、[完了]ボタンをクリックします。
パソコンが再起動したら、インストール完了です。

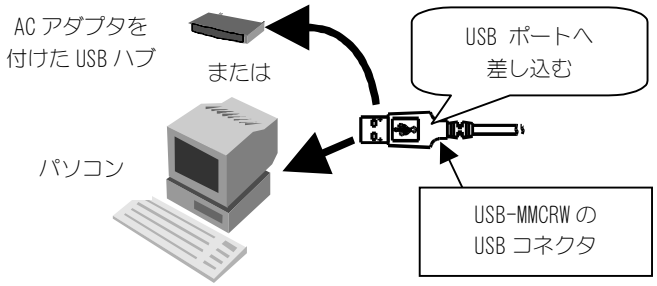


これでインストールは終了です。次ページへお進みください。

《インストール編》
パソコンに接続する

1 パソコン（または USB ハブ）の USB ポートに、本製品の USB コネクタを差し込みます。

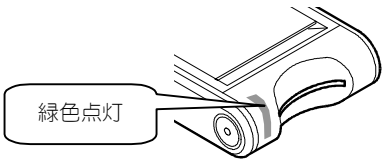
USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。



注意！

1. **パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書をご参照ください。**
2. **USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けてご使用ください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに直接接続してください。**

2 初めて本製品を接続したときは、新しいハードウェアとして自動的にインストールされますので、しばらくお待ちください。
本製品のパワー＆アクセスランプが緑色に点灯したらOKです。



これで接続は終了です。次ページへお進みください。

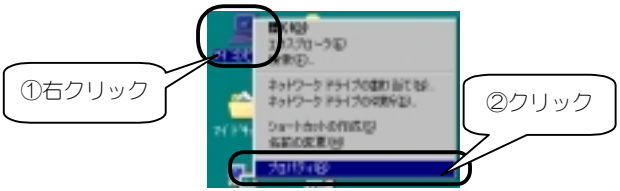
《インストール編》
インストール終了後の確認

インストールおよび接続が終了したら、パソコンが USB-MMCRW を正しく認識したかどうかの確認を行います。
お使いの OS によって、必要なページを参照してください。

- Windows Me/98 をお使いの場合：下記参照
- Windows 2000 をお使いの場合：18 ページ参照

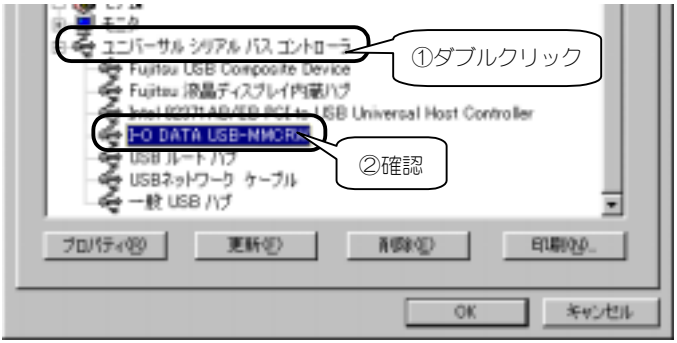
Windows Me/98 をお使いの場合

1 [マイコンピュータ]を右クリックして、[プロパティ]を選びます。



2 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]をクリックします。

3 [ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックして、[I-O DATA USB-MMCRW]が表示されていることを確認します。



「I-O DATA USB-MMCRW」が表示されていない、
または、
先頭に「！」マークが付いている場合は…

【困ったときには】
54 ページ参照

4 [OK]ボタンをクリックして、「システムのプロパティ」画面を閉じます。

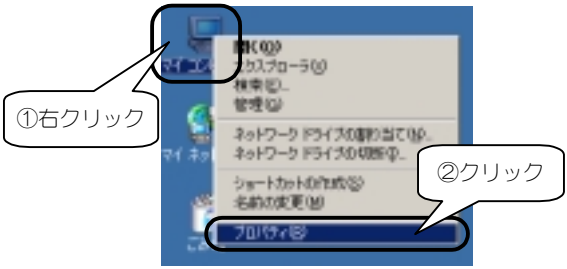
これで、USB-MMCRW がパソコンに正しく認識され、使用できることが確認できました。

1 度これらのインストールを行えば、今後は USB-MMCRW の USB コネクタを差し込むだけで使えるようになります。USB-MMCRW を使わないときは、メディア取り出しを確認後、USB-MMCRW を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

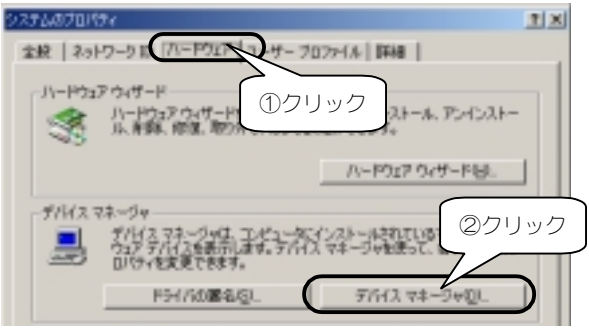
27 ページからの【使用編】をよくお読みの上、ご使用ください。

Windows 2000 をお使いの場合

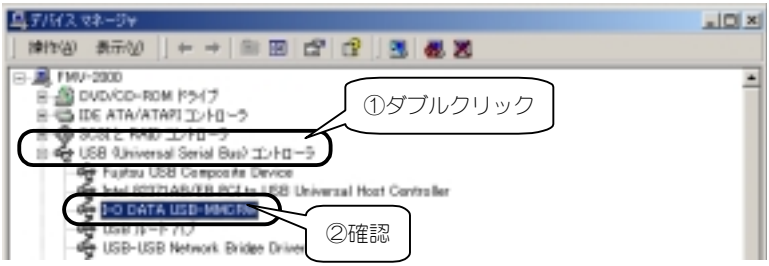
1 [マイコンピュータ]を右クリックして、[プロパティ]を選びます。



2 [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



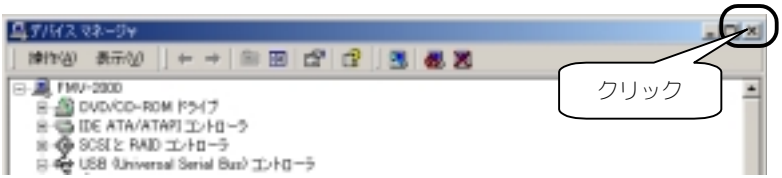
3 [USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックして、[I-O DATA USB-MMCRW]が表示されていることを確認します。



[I-O DATA USB-MMCRW]が表示されていない
または先頭に！マークが付いている

【困ったときには】
54 ページ参照

4 画面右上の[×]ボタンをクリックして、画面を閉じます。



これで、USB-MMCRW がパソコンに正しく認識され、使用できることが確認できました。

1 度これらのインストールを行えば、今後は USB-MMCRW の USB コネクタを差し込むだけで使えるようになります。USB-MMCRW を使わないときは、メディア取り出しを確認後、USB-MMCRW を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

27 ページからの【使用編】をよくお読みの上、ご使用ください。

《インストール編》
インストールした情報を削除するには

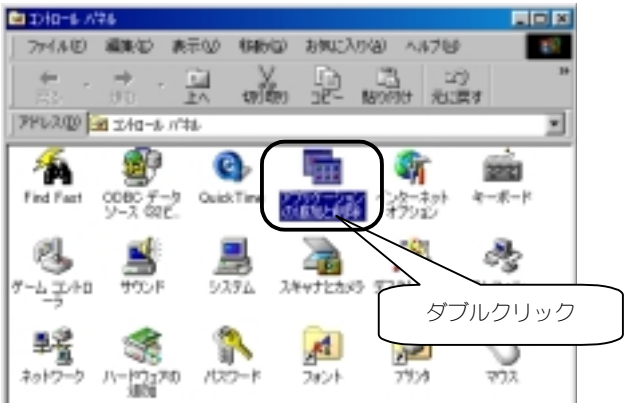
本製品の使用を中止したい場合や、再度インストールを行うときは、インストールした情報を削除（アンインストール）する必要があります。
ここでは、その方法を説明します。お使いの OS によって、必要なページを参照してください。

- Windows Me/98 をお使いの場合：下記参照
- Windows 2000 をお使いの場合：22 ページ参照

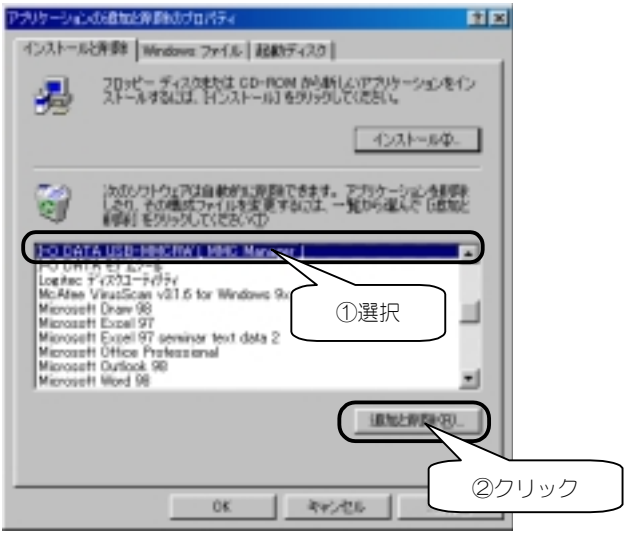
Windows Me/98 をお使いの場合

1 本製品のパワー＆アクセスランプが赤色点滅していないことを確認して、USB ケーブルをパソコンから抜きます。

2 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を開き、[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。



3 「I-O DATA USB-MMCRW [MMC Manager] 」を選択し、[追加と削除] ボタンをクリックします。



4 画面の指示にしたがって、処理を進めてください。

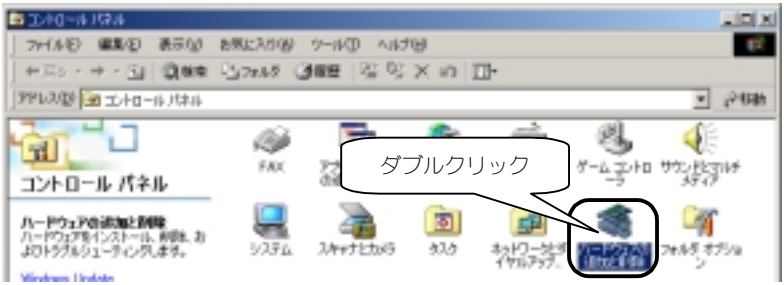
「共有ファイルを削除しますか？」のメッセージが表示された場合は, [はい] ボタンをクリックしてください。

パソコンが再起動したら、アンインストールは終了です。

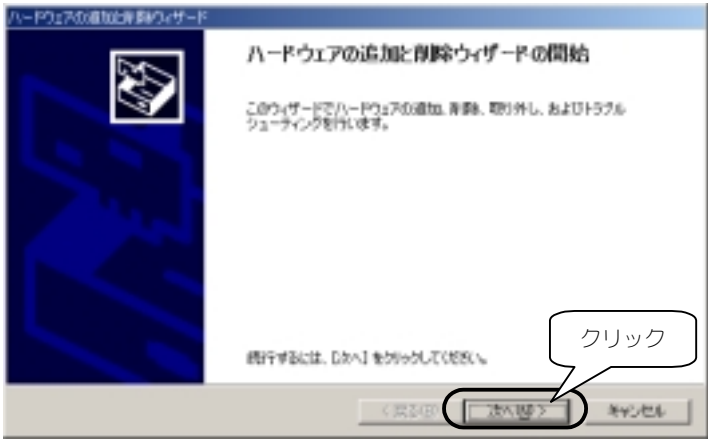
Windows 2000 をお使いの場合

1 本製品がパソコンに接続されていることを確認します。

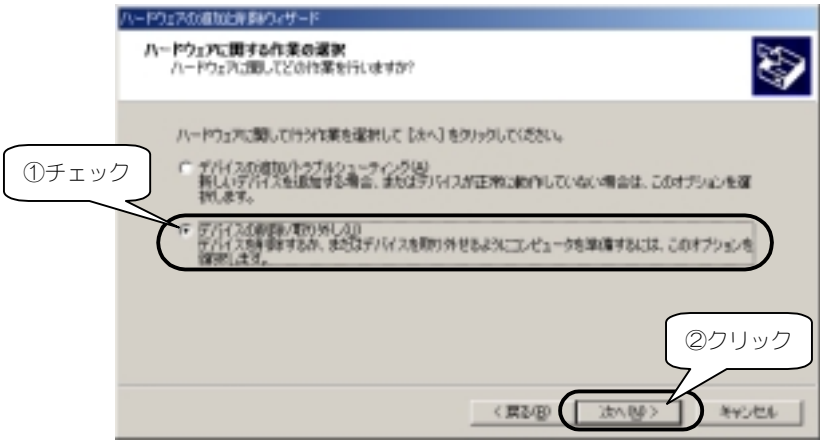
2 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を開き、[ハードウェアの追加と削除]をダブルクリックします。



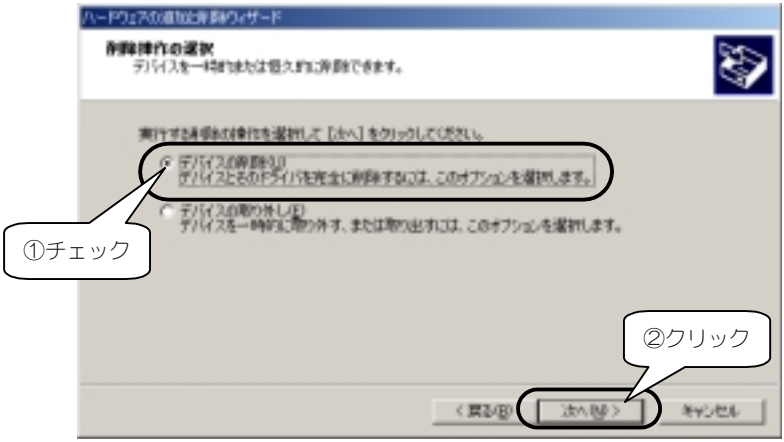
3 [次へ]ボタンをクリックします。



4 [デバイスの削除/取り外し]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。

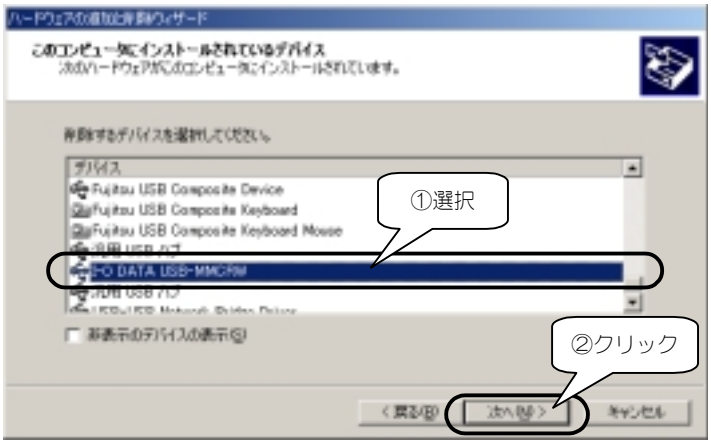


5 [デバイスの削除]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



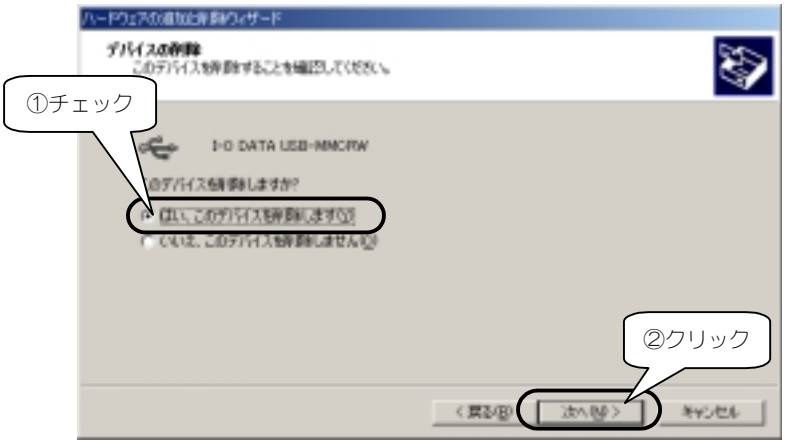
6

[I-O DATA USB-MMCRW]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。

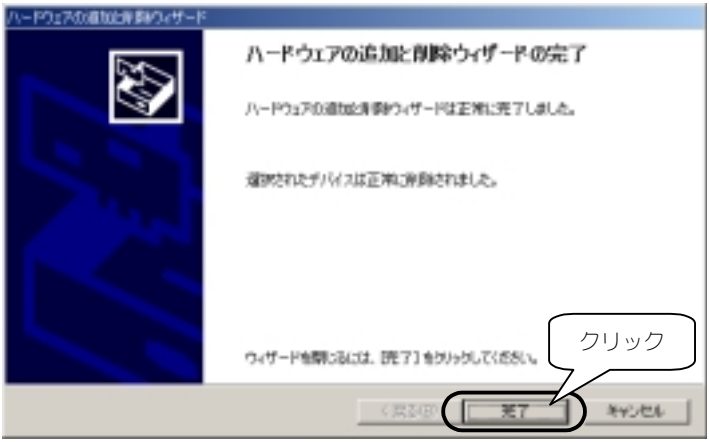


7

[はい、このデバイスを削除します]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。

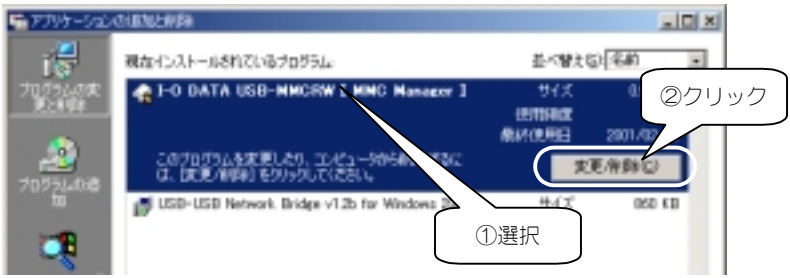


8 [完了]ボタンをクリックし、本製品の USB ケーブルをパソコンから抜きます。



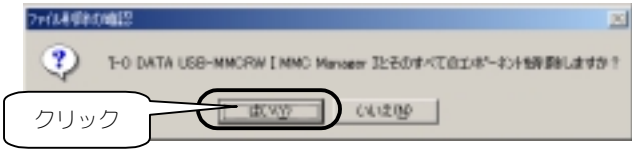
9 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を開き、[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。

10 「I-O DATA USB-MMCRW[MMC Manager] 」を選択して、[変更/削除]ボタンをクリックします。

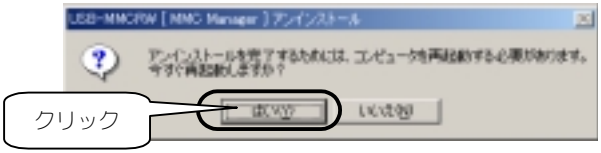


11 [はい]ボタンをクリックします。

「共有ファイルを削除しますか？」のメッセージが表示された場合は，[はい]ボタンをクリックしてください。



12 [はい]ボタンをクリックします。



パソコンが再起動したら、アンインストール終了です。

《使用編》
基本的な使い方

USB-MMCRW を接続する

USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。
（接続方法は 15 ページ参照）

↓

USB-MMCRW を使う

本製品の取扱方法については、下記ページを参照してください。
・メディアの出し入れ：28 ページ
・メディアを収納するには：29 ページ
・本製品を縦置きにするには：29 ページ

↓

USB-MMCRW を使い終ったら

USB-MMCRW を使わないときは、取り外すこともできます。取り外しは Windows 起動中でも、出来ます。
本製品の取り外し方は、お使いの OS によって異なります。

- Windows Me/98 をお使いの場合：
  メディアを抜いてから、本製品の USB コネクタをパソコンから抜きます。
- Windows 2000 をお使いの場合：30 ページを参照してください。

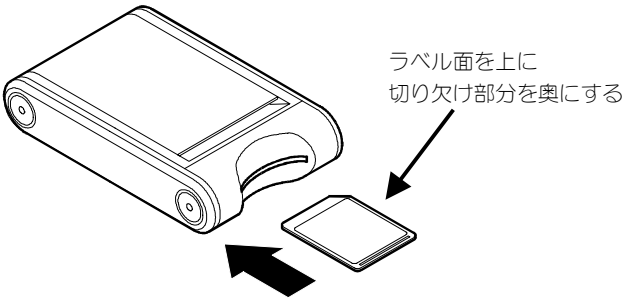
注意！

1. **USB-MMCRW のパワー&アクセスランプが赤色点滅している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアや USB コネクタを抜かないでください。**

メディアの出し入れ

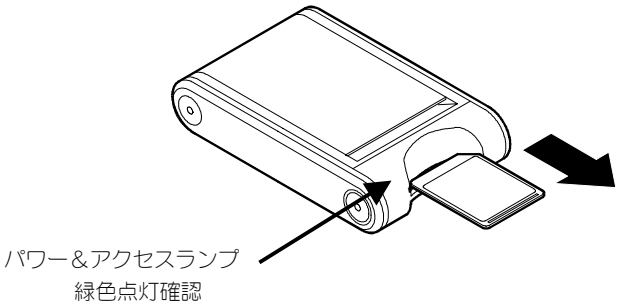
■メディアを入れる■

メディアのラベル面を上にし、メディアの切り欠け部分を奥にした状態で、挿入口に対して水平にして、手で最後まで押し込んでください。



■メディアを出す■

1. パワー＆アクセスランプが緑色に点灯していることを確認します。
2. 手でメディアを抜いてください。

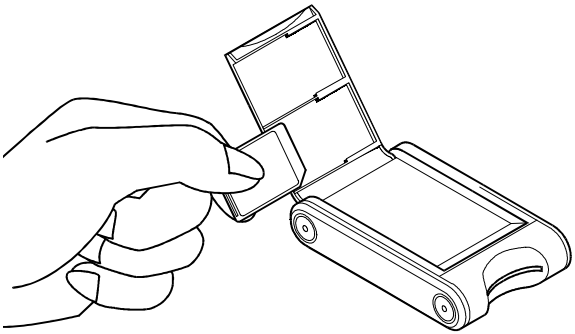


注意！

1. USB-MMCRW のパワー＆アクセスランプが赤色に点滅している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアや USB コネクタを抜かないでください。

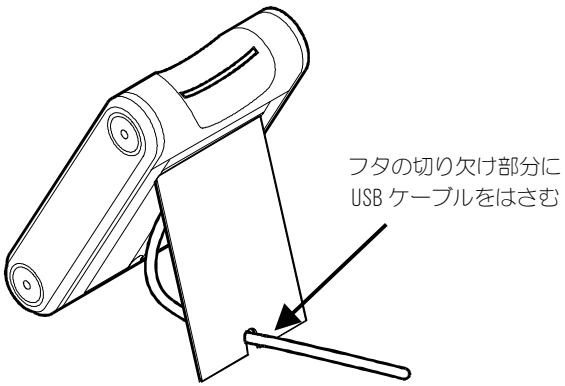
メディアを収納するには

取り外したメディアは、本製品内に収納することができます（２枚まで）。
本製品上面のフタを開け、横向きに差し込んでください。



本製品を縦置きにするには

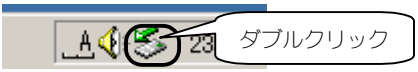
本製品底面のフタを開け、フタの切り欠け部分に USB ケーブルをはさんで固定すると、縦置きにできます。



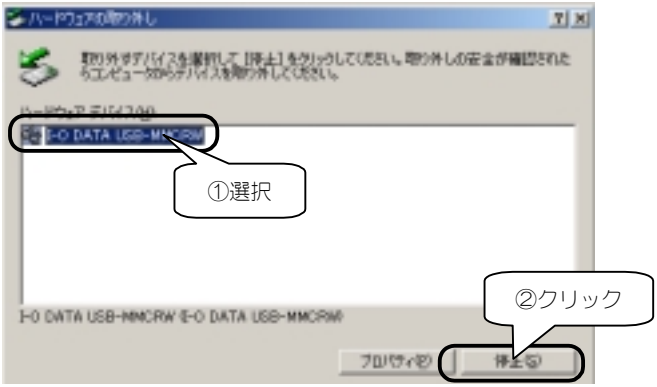
Windows 2000 をお使いの場合の取り外し方法

- Windows 2000 が終了しているとき：USB ケーブルを抜きます。
- Windows 2000 が起動中：以下の手順にしたがってください。

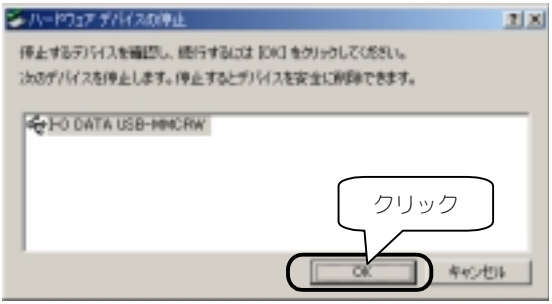
1 本製品のパワー&アクセスランプが赤色点滅していないことを確認してから、メディアを抜きます。その後、画面右下のタスクトレイのアイコンをダブルクリックします。



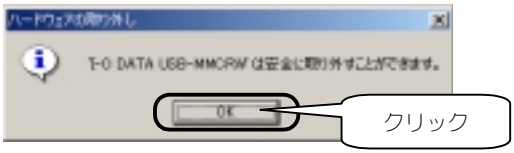
2 [I-O DATA USB-MMCRW]を選択し、[停止]ボタンをクリックします。



3 [OK]ボタンをクリックします。



4 [OK]ボタンをクリックします。



5 本製品の USB ケーブルをパソコンから抜きます。

《使用編》
メディアにアクセスするには

本製品に挿入したマルチメディアカード（MMC）またはセキュアマルチメディアカード（SMMC）にアクセスするためには、添付の専用ソフト「MMC Manager」を使います。

MMC へデータを書き込む

ここでは、パソコンのハードディスクに保存されているファイルを MMC へコピーする方法を説明します。

1 **本製品とパソコンを接続し、MMC を入れます。**

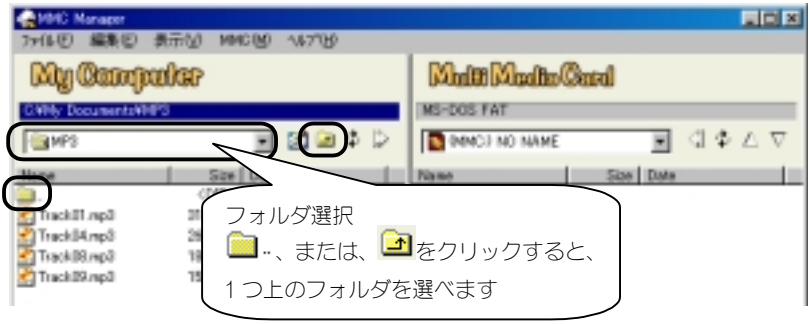
接続方法は 15 ページを参照してください。パワー＆アクセスランプが緑色点灯することを確認します。

2 **[スタート]→[プログラム]→[MMC Manager]→[MMC Manager]を順にクリックします。**

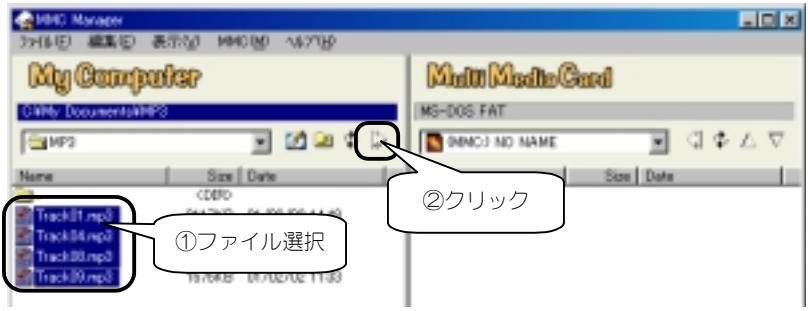
3

MMC Manager の画面が表示されたら、右側の[MMC]パネルの ボタンをクリックします。

4 左側の[My Computer]パネルに、コピーしたいファイルを表示します。



5 コピーしたいファイルを選択して、ボタンをクリックします。
または、右側の[MMC]パネルまでドラッグします。
[CTRL]キーを押しながらクリックすると複数選択できます。



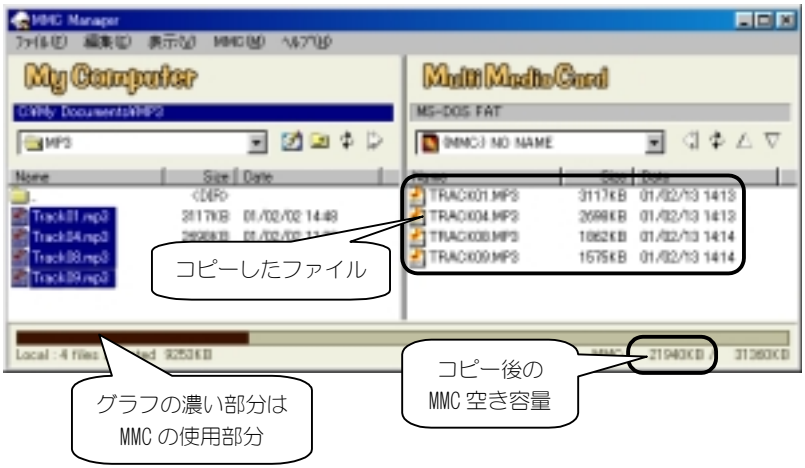
6 コピーを開始します。

処理中の画面が消えるまで、そのまましばらくお待ちください。

注意！

処理中の画面が表示されているとき（パワー＆アクセスランプ赤色点滅中）は、メディアや USB ケーブルを絶対に抜かないでください。

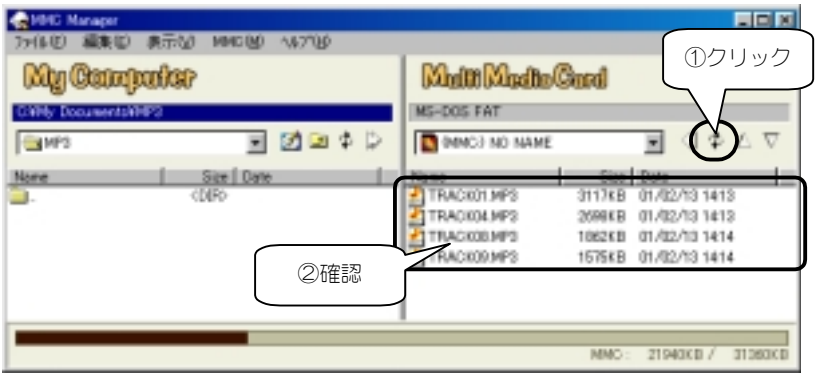
7 選択したファイルが右側の[MMC]パネルに表示されれば、完了です。



MMC からデータを読み込む

ここでは、MMC のデータをパソコンのハードディスクにコピーする方法を説明します。

1 MMC を入れ、右側の[MMC]パネルの ボタンをクリックし、MMC の内容を表示します。



2 左側の[My Computer]パネルに、ファイルをコピーしたいフォルダを表示します。

3 右側の[MMC]パネルから、パソコンにコピーしたいファイルを選択して、ボタンをクリックします。
または、左側の[My Computer]パネルまでドラッグします。
[CTRL]キーを押しながらクリックすると複数選択できます。

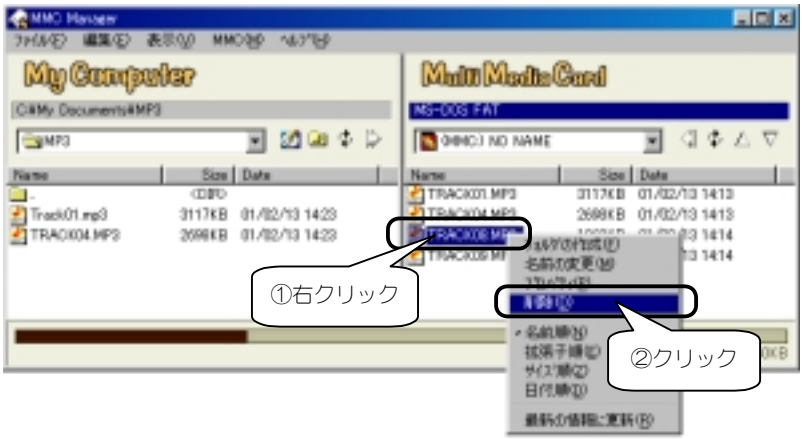
4 コピーを開始します。
左側の[My Computer]パネルに表示されたら、完了です。

注意！

処理中の画面が表示されているとき（パワー＆アクセスランプ赤色点滅中）は、メディアや USB ケーブルを絶対に抜かないでください。

MMC のファイルを削除するには

1 削除したいファイルを右クリックして、[削除]を選びます。



注意！

「ケータイ de ミュージック」形式の音楽データを削除した場合、コンテンツデータだけが削除されライセンスキーは削除されません。
ライセンスキーの削除は、右クリックして[プロパティ]を選び、「コンテンツのプロパティ」画面から[ライセンス削除]ボタンをクリックしてください。
なお、ライセンスキーの削除は、購入したライセンスキーを破棄することになりますので、ご注意ください。
詳細は「ヘルプ」メニューを参照してください。

フォーマットするには

携帯プレーヤーなどで使う場合は、プレーヤー側でメディアをフォーマットしてください。方法はプレーヤーの取扱説明書を参照してください。

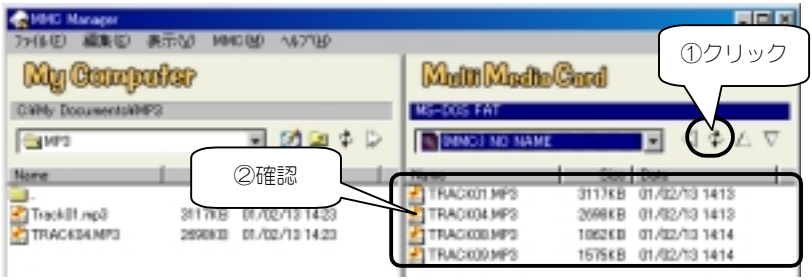
メディアをパソコンだけで使う場合で、特にフォーマットが必要となる場合は、下記に示す手順でフォーマットを行ってください。ただし、このフォーマットを行うとプレーヤーでは使用できない場合もありますので、その場合は、再度プレーヤー側でフォーマットが必要になります。

注意！

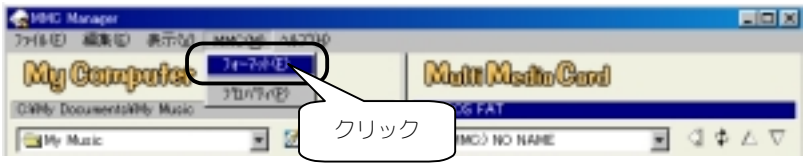
フォーマットを行った場合、メディアに保存されている内容はすべて消去されます。必要ならば、バックアップを取ってからフォーマットしてください。

1 フォーマットしたい MMC または SMMC を入れます。

2 右側の[MMC]パネルの ボタンをクリックし、表示された内容を確認します。



3 [MMC]メニューの[フォーマット]を選びます。



4 フォーマット方法などを選び、[開始]ボタンをクリックします。

[再接続]ボタン	挿入したメディアを認識し直します。「Not Available」と表示されている場合や、メディアを入れ替えた場合にクリックしてください。
フォーマット方法	● 「MS-DOS FAT」 弊社製 HyperHyde や一般的な MMC 対応機器（デジタルカメラなど）で使用するときのフォーマット方法です。 ● 「ケータイ de ミュージック」 SMMC を挿入した場合に選択できます。 ケータイ de ミュージック技術規格に準拠した機器で使用するときのフォーマット方法です。MMC Manager では USER フォルダから音楽データ以外のデータを読み書きできます。
クイックフォーマット	フルフォーマットと、クイックフォーマットを切り替えます。チェックされていた場合は、クイックフォーマットになります。 通常はチェックした状態で使用してください。

※「ケータイ de ミュージック」やライセンスについては 42 ページ【「ケータイ de ミュージック」のデータを使うには】を参照してください。

注意！

1. **フォーマット中はパワー＆アクセスランプが緑色のままですが、メディアや USB ケーブルは、絶対に抜かないでください。**
2. **フォーマットを行うと、全てのデータが削除され、SMMC のライセンスキーの情報が管理できなくなるため、ライセンスキーを破棄することになります。購入したライセンスキーがある場合などは特に注意してください。**

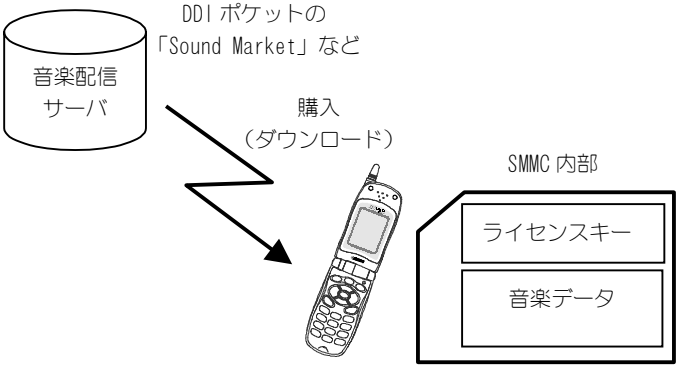
5 [OK]ボタンをクリックします。

MMC Manager の詳しい使い方は[ヘルプ]メニューを参照してください。

《使用編》
「ケータイ de ミュージック」のデータを使うには

「ケータイ de ミュージック」は、携帯電話を利用して、音楽データをダウンロードして SMMC に録音し、再生して楽しめる機能です。
本製品は、「ケータイ de ミュージック」形式に対応しているので、「ケータイ de ミュージック」で楽しんだ音楽データをパソコンにバックアップ保存したり、そのデータを再度 SMMC にリストア（書き戻し）することができます。
また、本製品を使うと、SMMC に MP3 データを録音し、プレーヤー（携帯電話）で楽しむこともできます。
※ライセンスキーのバックアップはできません。

「ケータイ de ミュージック」のしくみ



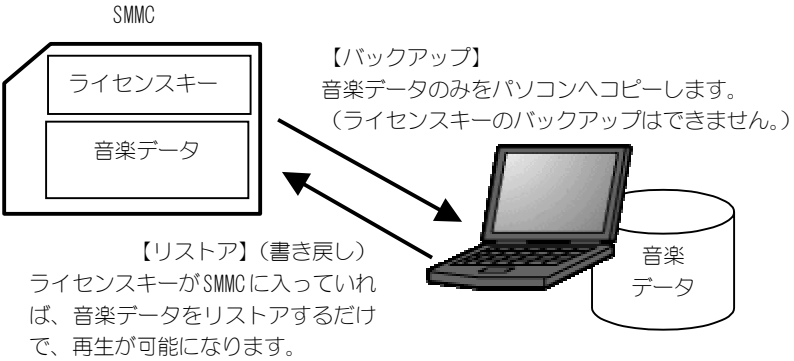
音楽データを購入（ダウンロード）すると、「ライセンスキー」も同時にダウンロードされます。
「ケータイ de ミュージック」は、ライセンスキーと音楽データの両方が存在することで、再生が可能になります。
※音楽データの購入はパソコンでは出来ません。

本製品を使うと、SMMC の活用方法がぐんと広がります。次ページを参照してください。

■音楽データをパソコンにバックアップ＆リストア

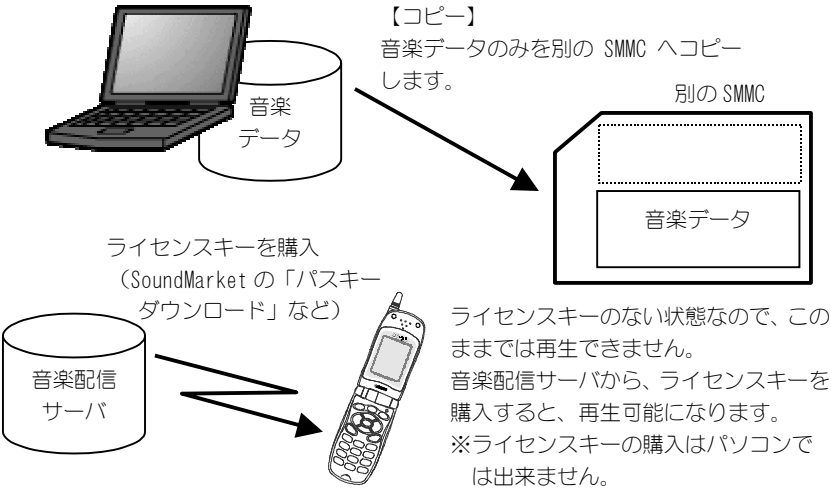
ダウンロードした音楽データをパソコンにバックアップしておけば、SMMC からその曲を削除しても OK。いつでも、SMMC に書き戻し（リストア）できるので、１枚の SMMC を有効に活用できます。

※MMC Manager 以外の方法で曲を削除した場合はリストアできない場合があります。



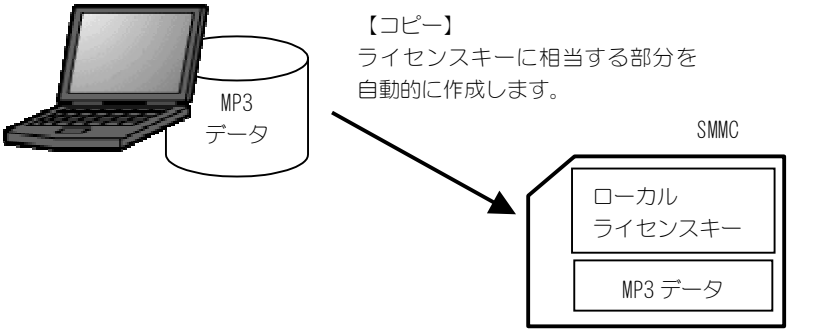
■別の SMMC にコピー

パソコンにバックアップした音楽データを別の SMMC にコピーすることができます。ただし、この場合、別の SMMC にはコピーした音楽データのライセンスキーがないので、ライセンスキーを別途購入する必要があります。



■MP3 データを SMMC に書き込む

本製品を使えば、「ケータイ de ミュージック」対応のプレーヤーで再生できるフォーマットで、SMMC に MP3 データを録音することができます。



ローカルライセンスキーと MP3 データの両方が存在するため、MP3 データが再生可能となります。

具体的な操作方法は下記のページを参照してください。

■ 音楽データをパソコンにバックアップする場合
【パソコンにバックアップする】45 ページ参照

■ バックアップした音楽データを SMMC へリストアする場合
【SMMC へリストア（書き戻し）する】47 ページ参照

■ 別の SMMC にコピーする場合
手順はリストアと同じです。
【SMMC へリストア（書き戻し）する】47 ページ参照

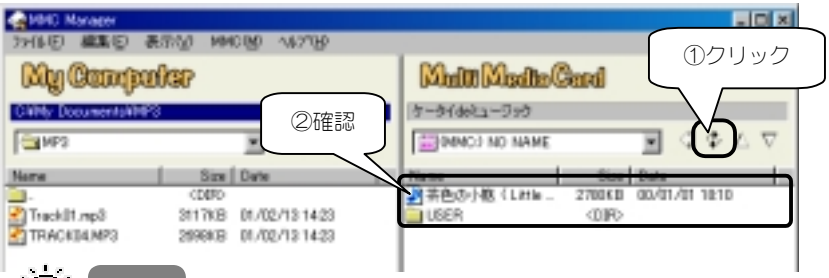
■ MP3 データを SMMC に書き込む
「ケータイ de ミュージック」用にフォーマットされた SMMC に MP3 データをコピーするだけです。手順は【SMMC へリストア（書き戻し）する】47 ページ参照（フォーマット方法は 39 ページ参照）
※ハードディスクの作業領域として MP3 データの約３倍の領域が必要です。

パソコンにバックアップする

1 本製品とパソコンを接続し、「ケータイ de ミュージック」で使った、SMMC を入れます。

2 [MMC Manager]を起動します。

3 右側の[MMC]パネルの ボタンをクリックすると、SMMC に保存されている内容が表示されます。



参考

音楽データ左側のアイコンはデータの種類や状態を示しています。

(青色):[再生可能]
「ケータイ de ミュージック」で再生可能な音楽データです。この状態で音楽データを削除すると、[ライセンスのみ]の状態になります。

:[ライセンスのみ]
この状態で音楽データをリストアすると再生可能になります。ライセンスを削除したり、フォーマットを行うとライセンスキーを放棄することになります。

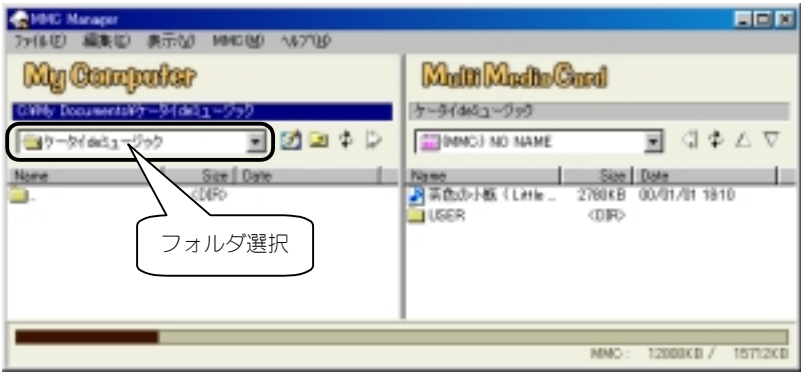
:[コンテンツのみ]
この状態では音楽データのみが保存されているので再生できません。再生するにはライセンスキーを購入する必要があります。

(赤色):[MP3 データ]
MP3 の音楽データです。再生できます。

:[バックアップデータ]
パソコンにバックアップされた音楽データです。ライセンスのある SMMC にリストアできます。ライセンスのない SMMC にはコピーできます。

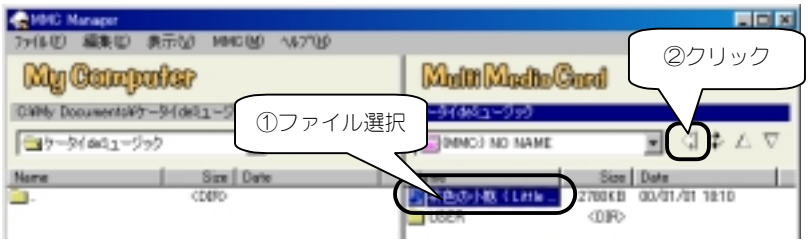
4

左側の[My Computer]パネルに、ファイルをバックアップしたいフォルダを表示します。

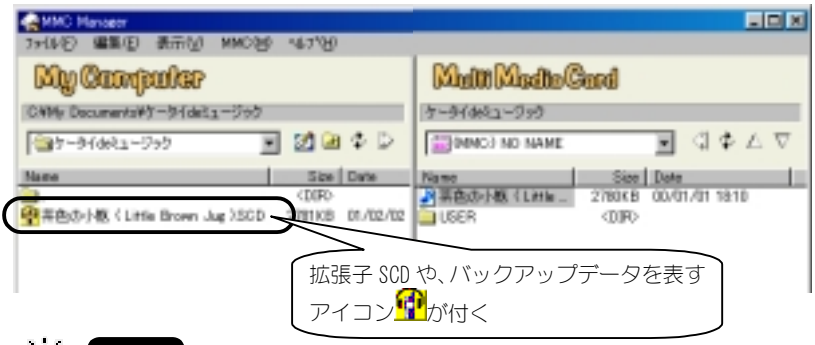


5

右側の[MMC]パネルから、パソコンにバックアップしたいファイルを選択して、ボタンをクリックします。
または、左側の[My Computer]パネルにドラッグします。
[CTRL]キーを押しながらクリックすると複数選択できます。



6 コピーを開始します。左側の[My Computer]パネルに表示されたら、バックアップ完了です。



注意！

1. **処理中の画面が表示されているとき（パワー＆アクセスランプ点滅中）は、MMC や USB ケーブルを絶対に抜かないでください。**
2. **「ケータイ de ミュージック」のデータ（拡張子.SCD）は、パソコン上では再生できません。再生するときは、SMMC にコピーしてから、対応した携帯プレーヤーで再生してください。**

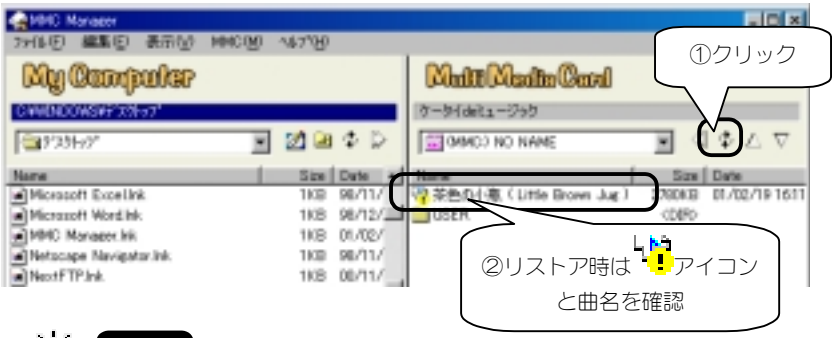
SMMC へリストア（書き戻し）する

バックアップした音楽データ（）を同じ SMMC にリストア（書き戻し）する場合のほか、同じ手順で次のことができます。

- 別の SMMC に音楽データをコピーする
  入れる SMMC が別のメディアになるだけで、操作はまったく同じです。
  ただし、その曲のライセンスキーがメディアに存在しない場合、コピー後の音楽データはそのままでは再生できない状態です（）。ライセンスキーを別途購入してください。
- MP3 の音楽データを「ケータイ de ミュージック」で楽しむ
  リストアしたいファイルが、MP3 の音楽データ（）になるだけで、操作はまったく同じです。ただし、SMMC はあらかじめ「ケータイ de ミュージック」形式でフォーマットされている必要があります。

1 本製品とパソコンを接続し、SMMC を入れます。

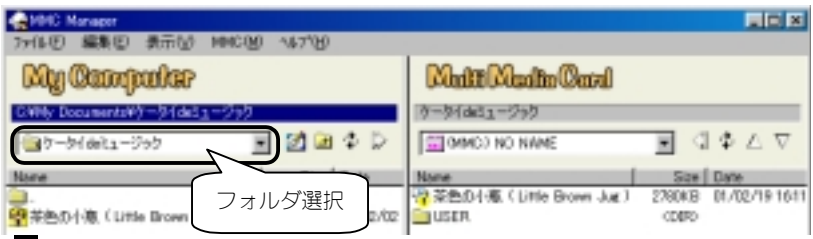
2 [MMC Manager]を起動し、右側の[MMC]パネルの ボタンをクリックします。
リストアする場合は、右側の[MMC]パネルに「ライセンスのみ」状態の曲内容が表示されていることを確認します。



注意！

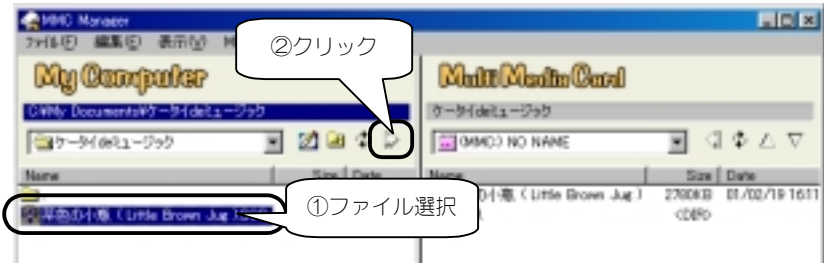
1. **「MMC」パネルに「ライセンスのみ」状態のデータが表示されない場合でも、バックアップファイルを作成する元になった SMMC にリストアする場合は、ライセンスキーの復旧ができる場合があります。（ただし、ライセンスキーの整合性までは確認できませんので、プレーヤーで正常に再生できなかったり、ノイズが発生する場合があります。この場合は、ライセンスキーを削除してから、新たにライセンスキーを購入する必要があります。）**

3 左側の「My Computer」パネルに、リストア（またはコピー）したいファイルを表示します。
バックアップデータ（拡張子 scd）か MP3 ファイル（拡張子 mp3）



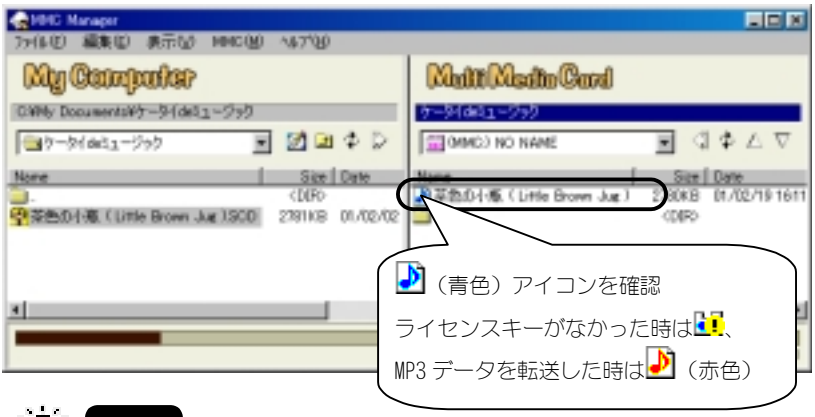
4

左側の「My Computer」パネルから、リストア（またはコピー）したいファイルを選択して、ボタンをクリックします。
または「MMC」パネルへドラッグします。
[CTRL]キーを押しながらクリックすると複数選択できます。



5

コピーを開始します。右側の[MMC]パネルのアイコンが変わったら、リストア完了です。



注意！

1. **処理中の画面が表示されているとき（パワー＆アクセスランプ赤色点滅中）は、メディアや USB ケーブルを絶対に抜かないでください。**

音楽データやライセンスキーの削除方法や再生順の変更など、
詳しい操作は[ヘルプ]メニューを参照してください。

《使用編》
添付ソフトを使うには

本製品には、「BeatBox」が添付されています。必要に応じてお使いください。

■BeatBox の特長

- 簡単な操作で音楽 CD から MP3 データを作成できます。
- MP3 ファイルの再生方法はミュージックライブラリによって、アルバム別、アーティスト別、ジャンル別から選択できます。
- ミュージックライブラリから任意の曲を集めてプレイリストを作成できます。

■BeatBox のインストール

サポートソフト CD-ROM をセットし、「BeatBox のインストール」を選んで、画面の指示にしたがって、インストールしてください。

■BeatBox の起動と操作

[スタート]→[プログラム]→[DigiOn]→[BeatBox]を順にクリックして起動します。
操作方法は、トレイを開き、[ヘルプ]ボタンをクリックして、オンラインヘルプを参照してください。

■BeatBox のサポート

「BeatBox」のサポートは株式会社デジオンで行っております。
詳細は、「BeatBox」のオンラインヘルプ、Readme.txt を参照してください。

3 付　録

Ⅱ Ⅱ　　ᵘ Ц　Ⅱ　Ã˘　　ȸž　　　　Ћ ȸž　　Ǫ

52 ページ　　困ったときには＜目次＞

うまく接続できない、思ったように動作しないときなどには、同じ現象がないかどうか、まず、ここを参照ください。

53 ページ　　困ったときには

57 ページ　　ハードウェア仕様

本製品の基本仕様を説明してあります。

58 ページ　　用語解説

本製品に関する基本的な用語を簡単に説明してあります。

困ったときには<目次>

接続から動作確認まで

状態	参照頁
インストール画面が表示されない	53
USB-MMCRW の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	54
USB-MMCRW を接続すると「新しいハードウェアの追加」画面が表示される	54
デバイスマネージャによる確認で、「I-O DATA USB-MMCRW」が表示されない、または、先頭に「！」マークが付いている	54
USB-MMCRW を接続しても、パワー＆アクセスランプが緑色に点灯しない	55

使用時のトラブル

状態	参照頁
「MMC Manager」で MMC や SMMC の内容が表示されない	56
「MMC Manager」で「ケータイ de ミュージック」形式の SMMC が、MS-DOS FAT と認識される	56
「ケータイ de ミュージック」形式の SMMC に MP3 データを書き込んだが、再生されない、またはノイズが発生する	56

困ったときには

接続から動作確認まで

インストール画面が表示されない

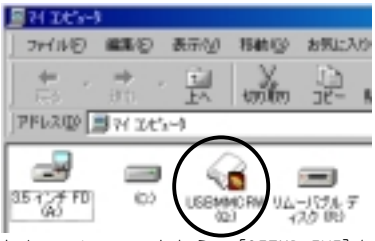
原因

CD-ROM ドライブが自動起動の設定になっていない。

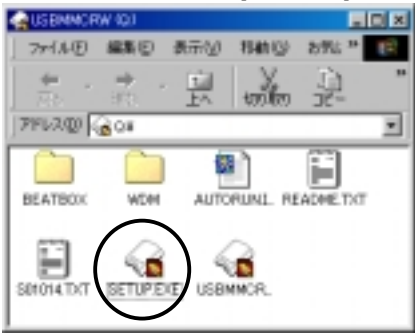
対処

下記の方法で起動してください。

1. CD-ROM ドライブにセットしたのが、サポートソフトであることを確認します。
2. [マイコンピュータ]をダブルクリックします。
3. 下記のマークのアイコンをダブルクリックします。
   ※（　）内のアルファベットはお使いの環境によって異なります。



4. 表示されたアイコンの中から、[SETUP.EXE]をダブルクリックします。



USB-MMCRW の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない

原因 USB-MMCRW の USB コネクタの向きが正しくない。

対処 コネクタの向きを変えてもう1度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。

原因 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートが違う。

対処 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

USB-MMCRW を接続すると「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示される

原因 サポートソフトがインストールされていない。

対処 サポートソフトは USB-MMCRW を接続する前にインストールします。サポートソフトがインストールされていない状態で USB-MMCRW を接続すると「新しいハードウェアの追加」画面が表示されます。
[キャンセル]ボタンをクリックして画面を閉じた後、USB-MMCRW を取り外してから、サポートソフトのインストールを先に行ってください。

デバイスマネージャによる確認で、「I-O DATA USB-MMCRW」が表示されない、または、先頭に「！」マークが付いている

原因 パソコンの USB ポートに、USB-MMCRW の USB コネクタがきちんとささっていない。

対処 パソコンの USB ポートに最後まできちんと USB-MMCRW の USB コネクタがささっていることを確認してください。

原因 正しくインストールされていない。

対処 【インストールした情報を削除するには】20 ページを参照して、アンインストールします。
その後、USB-MMCRW を取り外してから、【サポートソフトのインストール】13 ページを参照してインストールをやり直してください。

原因 デバイス認識されていない（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。

- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因	USB ハブに接続した場合に、USB ハブから供給される電源が不足している。
対処	USB ハブに AC アダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

USB-MMCRW を接続しても、パワー&アクセスランプが緑色点灯しない

原因	サポートソフトが正しくインストールされていない。
対処	【インストール終了後の確認】16 ページを行って、正しくインストールされていることを確認してください。

原因	USB ハブに AC アダプタから電源が供給されていない。
対処	USB ハブをご使用になる場合は、必ず AC アダプタを USB ハブに接続し電源を供給してください。 それでも改善されない場合は、ご利用のパソコンの環境で USB ハブをご利用いただくことができない可能性があります。直接パソコン本体の USB ポートに接続してみてください。

使用時のトラブル

「MMC Manager」で MMC や SMMC の内容が表示されない

原因

最新状態になっていない。

対処

[MMC]パネル側の ボタンをクリックしてください。

原因

MMCやSMMCが正しくセットされていない、または挿入したメディアが違っている。

対処

パワー＆アクセスランプが赤色点滅していないことを確認して、メディアを取り出して確認してから、再度挿入し、[MMC]パネル側の ボタンをクリックしてください。

メディアの出し入れは【メディアの出し入れ】28 ページ参照

「MMC Manager」で「ケータイ deミュージック」形式の SMMC が、MS-DOS FAT と認識される

原因

正しくインストールされていない。

対処

【インストールした情報を削除するには】20 ページを参照して、アンインストールします。
その後、USB-MMCRW を取り外してから、【サポートソフトのインストール】13 ページを参照してインストールをやり直してください。

「ケータイ deミュージック」形式の SMMC に MP3 データを書き込んだが、再生されない、またはノイズが発生する

原因

再生するプレーヤー（携帯電話）が MP3 データのビットレートに対応していない。

対処

MP3 データは、サンプリング周波数 44.1Hz、ビットレート 128Kbps（固定ビットレート）で作成したものをお使いください。プレーヤー（携帯電話）で再生可能なビットレートについては、各機器の取扱説明書を参照してください。

ハードウェア仕様

型式番号	USB-MMCRW
インターフェイス	USB Specification Rev 1.1 準拠
転送方式	コントロール転送、バルク転送
転送速度	1.5MB/sec（バスパワーによる供給）
電源電圧	DC 5.0V
消費電流	150mA
対応メディア	マルチメディアカード セキュアマルチメディアカード
動作環境	0～40℃/20～80％（結露しないこと）
外形寸法	55(W)×85(L)×18(H)mm
ケーブル長	約150cm
質量	64g

用語解説

MP3（エムピースリー）（*MPEG-1 Audio Layer 3*）

MPEG Audio 規格は音声情報圧縮技術の規格で、Layer 1 が 1/4、Layer 2 が 1/8、Layer 3 が 1/10 の圧縮率を得ることができる。音楽 CD 並の高音質を得ることができるため、小型再生装置（携帯プレーヤーなど）やインターネットでの配布に便利。

MMC（エムエムシー）（*MultiMediaCard*）

超小型、超軽量の次世代デジタルメディア（記憶媒体）。主にマルチメディア機器の媒体として注目されている。弊社製 HyperHyde の他、デジタルカメラなどでも使われている。リムーバブルなので大容量にも柔軟に対応でき、MD やカセットテープのような手軽さで扱うことができる。

SMMC（エスエムエムシー）（*Secure MultiMediaCard*）

標準のマルチメディアカードに、暗号化・復号化の機能をもたせたカード。暗号化・復号化のときに使用するライセンスキー（パスキー）などをカード内の専用領域に格納し、コンテンツ保護関連の命令セットを追加することで、音楽配信システムで要求されるセキュリティを実現している。マルチメディアカードと同じサイズで互換性がある。

USB（ユーエスビー）（*Universal Serial Bus*）

パソコンと周辺機器を接続する規格の１つ。パソコンと周辺機器の接続性向上、増設のしやすさなどを主な目的として 1995 年に公開された。

- コネクタ形状の一元化により、周辺機器のインターフェイスが統一される。
- デスクトップパソコンでもノートパソコンでも使用できる。
- Hot Plug 対応でパソコン起動中でも抜き差しできる。
- USB ポートから電源供給が可能なので外部電源が要らない。
- 複数の IRQ を使用しないので機器間の競合が少なくなる。

などの特長を持つ。転送速度は、高速用に 12Mbps（シールド付きケーブルで最長５m まで）と、低速用に 1.5Mbps の２種類ある。

ケータイ de ミュージック（ケータイデミュージック）

携帯電話を使用した音楽配信システム。
三洋電機株式会社、株式会社日立製作所、富士通株式会社で共同開発した汎用コンテンツ保護技術「UDAC-MB」をベースとした規格で、「ケータイ de ミュージック規格技術書」として、５社（三洋電機株式会社、日本コロムビア株式会社、株式会社日立製作所、富士通株式会社、株式会社ＰＦＵ）によってまとめられている。UDAC-MB は、暗号化された音楽データと、そのデータを再生する（暗号を解く）ために必要なライセンスキーの２つを別々に取り扱い、この両方の整合性が取れた場合に再生を可能にすることで著作権を保護するしくみになっている。
UDAC-MB 方式に基づき、著作権保護機能を搭載した媒体として、セキュアマルチメディアカードが採用されている。

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及び FAX 番号
2. ご使用の弊社製品名とサポートソフトのバージョン
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
4. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名
5. 現在の状態(起こったタイミング、本製品や画面、メッセージなどについて)

■インターネット

http://www.iodata.co.jp/support/
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用して E-Mail をお送りください。

■郵便

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器サポートセンター
「USB-MMCRW」係　宛

■電話・FAX

電話番号	**本社 076-260-3661**
	東京 03-3254-1085
電話受け付け時間	**9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)**
FAX 番号	**本社 076-260-3360**
	東京 03-3254-9055

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　**http://www.iodata.co.jp/　→「サポートライブラリ」**

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目 84 番地　ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-MMCRW」サービス窓口　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

■ご注意

保証について

■保証期間

保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有料修理となります。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
弊社が販売中止を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータにつきましては、故障症状確認の際にすべて消去されます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、
  落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

住所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目 84 番地　アイ･オー･データ第2ビル
株式会社アイ･オー･データ機器
「USB-MMCRW」修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱･梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせ窓口

受付窓口	**「USB-MMCRW」 サービス窓口**
電話番号	**金沢 076-260-3663**
受付時間	**9:30～12:00　13:00～17:00**
	月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、上記までお問い合わせください。